

# 令和4年度 学校評価



八幡小学校

# 八幡小学校 令和4年度 学校評価の総括

## 【1】学校教育目標

- やさしく、思いやりのある子
- わかるまで考え、努力する子
- たくましく、明るい元気な子
- がんばっている自分に誇りを持てる子

## 【2】学校経営方針の基本理念

- 児童一人一人を大切にし、心豊かな人間性を育てる。
- 児童の学習意欲を高め、学力の向上と創造性を引き出す。
- 生命尊重の精神を基本に、心身ともに健康でたくましい児童の育成に努める。
- 自尊感情を持ち、自ら気づき・考え・行動できる児童の育成に努める。

## 【3】学校評価の方法

### ①自己評価の実施（7月・10月）

### ②児童・保護者アンケートの実施（10月）

※保護者が本校の教育活動を理解した上で評価できるように、活動内容の説明を提示する。

理解が不十分な場合は、4段階評価の他に【わからない】という項目を設定する。

アンケートは記名式とし、回答に責任を持っていただく。

### ③学校運営協議会での学校関係者評価の実施（11月）

評価委員（区長会長・社会教育委員・公民館長・民生児童委員  
・元小学校校長・PTA会長・前PTA会長）

### ④保護者への公表（12月）

### ⑤市教育委員会へ学校評価報告書の提出（3月）

## 【4】評価基準

全体傾向を把握するため、4・3評価を肯定的評価とし、それらの合計が80%を超えている場合は『満足できる状況』と判断した。また、2・1評価を否定的評価とし、それらの合計が20%を超えている場合は『改善の余地がある状況』と判断した。

（4 そう思う 3 だいたい思う 2 あまり思わない 1 そう思わない 0 わからない）

## 【5】評価の結果について（児童・保護者・職員によるアンケート結果）

### ①全体評価

- ・今年度も、新型コロナウイルス感染症のため、様々な教育活動の実施が難しい年となった。特に、感染症対策を講じながら教育活動を行う必要がある学習指導や地域との連携などは、年度当初の計画通りには、進めることができなかった。学校教育は、協働的な学び合いの中で行われる特質を持っている。これからも、学校教育ならではの学びを大事にしながら、子供たちの健やかな学びの保障と感染症対策の両立を進めながら教育活動を進めていきたい。
- ・評価の結果を見ると、コロナ禍で、様々な制限があった中での教育活動だったが、総合評価は、概ね良好な水準（職員・児童・保護者アンケートの結果は、ほとんどの項目で肯定的評価）となった。
- ・児童アンケートでは、全21項目のうち19項目が『満足できる状況』となり、そのうち14項目が90%以上の肯定評価となった。「読書活動」（73%）、「早寝早起き朝ご飯などの生活習慣」（78%）、「先生への相談」（80%）がやや低い評価となった。
- ・保護者アンケートでは、全21項目のうち17項目が『満足できる状況』となり、そのうち11項目が90%以上の肯定評価となった。「読書活動」（53%）、「スマホ・ゲームの使用」（59%）、「英語への興味関心」（64%）、「家庭学習」（65%）については、低い評価となった。この項目は、改善の必要がある項目となった。「いじめの未然防止・早期発見・早期解決」（81%）、「あいさつ」（81%）がやや低い評価となった。「わからない」と答えている項目も14項目もあり、特に「いじめの未然防止・早期発見・早期解決」（16%）が、高かった。学校の教育活動の情報発信について改善していく必要がある。
- ・教師のアンケート結果は、全26項目で肯定的評価が80%を超えており、7月の評価同様、肯定的な評価が高いことを示している。おおむね満足できる状態であると判断できる。

### ②領域ごとの結果分析

#### ◎確かな学力の育成について

- ・「家庭学習」の項目では、保護者が低い評価となった。宿題はやるが、自主学習まで取り組まない児童も多く、家庭学習の習慣化が課題である。宿題の出し方の工夫、「きりっ子ノート」の取り組みの工夫（家庭学習スタンバイの時間の設定）など、家庭と協力しながら家庭学習の習慣化等に取り組んでいきたい。
- ・「読書活動」については、保護者、児童とも低い評価となった。様々な読書の取り組みを行っているが、子供達の家庭での読書活動につながっていないようである。読書をする時間の確保のため、アウトメディアの取り組みも必要である。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、授業において様々な制限があったが、ICTを活用するなど工夫して学習が進められた。引き続き、授業改善を進め、分かる授業を進めていきたい。

### ◎豊かな心の育成について

- ・「いじめへの取り組み」は、全職員で未然防止・早期発見・早期解決に取り組んできた。しかし、保護者の評価はやや低い結果となった。また、16%の保護者の方が「わからない」を選択しており、学校の取り組みが保護者に伝わっていない結果となった。いじめアンケートの結果を知らせるなど、学校の取組等を保護者に知らせていきたい。（2学期のアンケート結果を保護者へ知らせている。）
- ・「学校は楽しいか」の項目では、児童も保護者も評価が高かった。多くの児童が充実感を味わい、仲間と楽しく生活できている様子がうかがえる。しかしわずかではあるが「学校は楽しいですか」に否定的評価をしている児童もいる。児童を丁寧に見取り、一人ひとりに応じた支援を行っていきたい。
- ・コロナ禍ではあるが、今後も、感染対策を行いながら児童が活躍できる行事や取り組みを行い、児童の自己肯定感、自信が高められるようにしていきたい。

### ◎健やかな体の育成

- ・「早寝早起き朝ご飯など基本的な生活習慣」については、児童の評価が低かった。本校では、長期休業の後に生活リズムを整えるためにチェックカードを活用して取り組みを行っているが、もう一歩進めるため、意識を高める取り組みが必要である。
- ・「スマホやゲームの使用」については、保護者の評価がかなり低かった。児童の評価はそれほど低くなく、児童の意識の低さが感じられる。全国学力学習状況調査でも本校の課題となっていた。スマホやゲームの長時間の使用は、生活習慣の乱れ、読書離れ、学力の低下、視力低下などにつながっていく。アウトメディアの取り組みなど、家庭と連携した取り組みが必要である。
- ・感染防止対策は、マスクの着用、検温など、家庭の協力を得ながら取り組み、コロナに気をつけた生活がしっかりできている。学習も、感染レベルに応じた感染対策を講じながら進めている。

### ◎家庭・地域との連携

- ・保護者アンケートで、「わからない」を選択した方も多く、学校や児童の様子、学校の取り組み等の情報発信をさらに工夫しながら行っていきたい。
- ・「先生に相談」の項目は、児童の評価がやや低く、20%の児童が否定的な評価だった。困ったときも相談できない児童も少なくないと考えられる。児童には、担任だけでなく、他の先生にも積極的に相談してよいことを伝える。また、相談できず困っている児童がいることを前提に、児童観察を丁寧に行ったり、児童とのコミュニケーションを積極的に取ったりするようにしたい。

## 【6】八幡小学校学校運営協議会委員による学校関係者評価（11月11日）

### ◎概要

学校より、学校評価（職員・児童・保護者）の結果の報告を行った。職員アンケートでは、一学期と比べ改善された点（働き方・ICTの活用）や今後の更なる改善点（感染症対策・学テの結果を受けた授業改善・家庭学習スタンバイ時間の設定等）について説明を行った。児童・保護者アンケートについては、評価の低かった点（読書活動・スマホやゲームの使用・家庭学習）や保護者の『分からない』の回答が多かった項目（学校のいじめの取り組み）について説明を行った。特に、『メディアの使用』『家庭学習』『いじめの取り組みの保護者への周知』等の課題については、学校より、今後の取り組みや改善案を示した。今後の取り組み・改善案については、委員のみなさんからの理解と賛同を得ることができた。

### ◎委員の方からの意見

- ・学校が担う業務、内容がとても多く、先生方の仕事がとても大変なことがうかがえる。先生方の取り組みに感謝するとともに、働き方の改革を更に進めてほしい。
- ・いじめの定義が、昔と変わっている。対応が難しいこともあると思うが、担任の先生一人で抱え込むことがないように、学校全体で、いじめの解決を行ってほしい。保護者への情報の公開もわかりやすい方法で行ってほしい。
- ・不登校傾向の児童について心配している。原因は様々だと思うが、一人ひとり丁寧に解決に向けて対応してほしい。
- ・自転車について、時々、危険な乗り方をしている子供を見かける。子供達の自転車の乗り方が心配。子供達の安全について学校でも引き続き指導をお願いしたい。
- ・コロナが治まれば、地域の方と児童の交流を深める機会をつくってほしい。老人等との交流など、公民館が窓口になり、協力することができる。
- ・スマホやゲームの使用や家庭学習について、課題とあった。学校だけでは、解決できない問題なので、家庭の協力を得ながら取り組みを進めてほしい。

### 【7】おわりに

- ・今後も学校運営協議会委員の皆様や保護者・地域の方々からのご意見、ご指導をいただく中で、課題解決に向けた具体策を講じるとともに、信頼される地域に開かれた学校づくりに努めていきたい。そのためには、本校の教育活動についてのビジョンや学校の現状を保護者・地域に伝えていかなければならない。コロナ禍で外部・地域との連携が難しい状況ではあるが、更なる情報発信、地域との連携・協働を推進する組織づくりを進めていきたい。
- ・教職員の多忙化解消は、喫緊の課題である。学校の教育力を高めるためにも教職員の心身の健康が重要である。協働体制のさらなる充実、時間の効率的・効果的な活用・業務改善・行事の精選等、様々な工夫を試みていきたい。



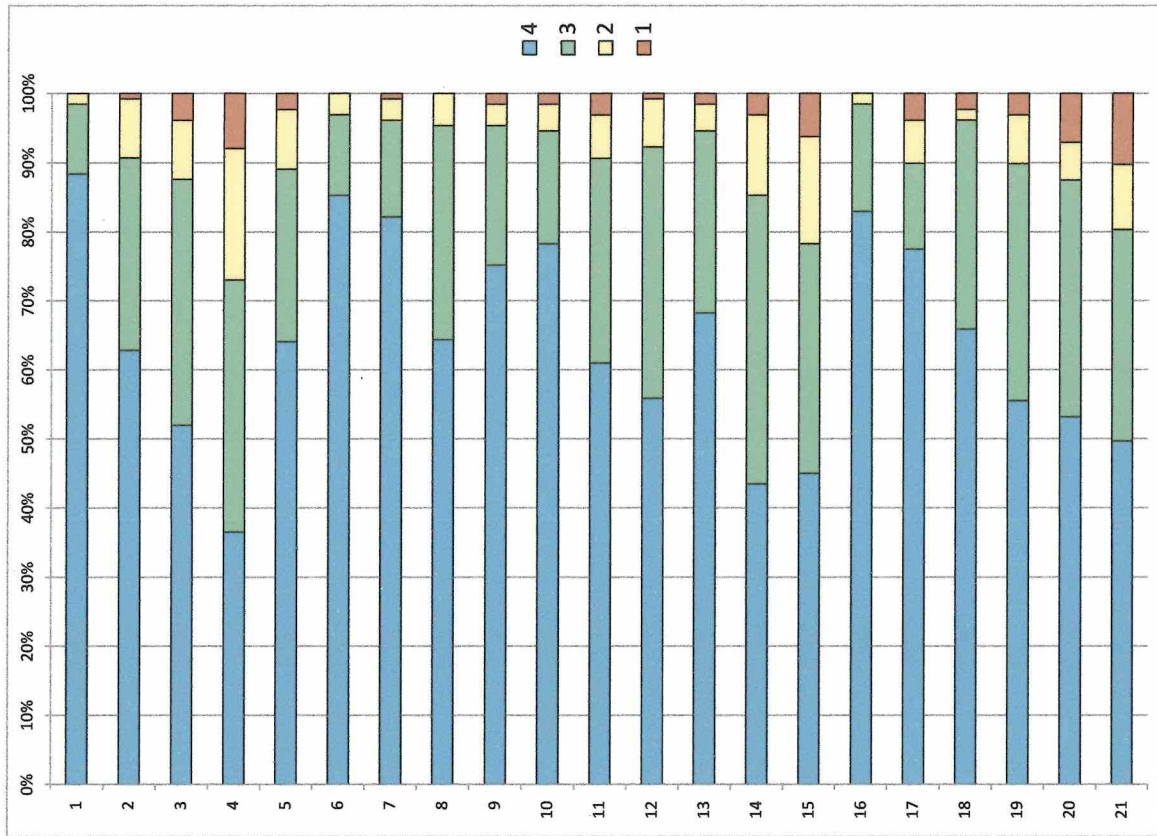
# 令和4年度 児童アンケート

4=そう思う 3=ややそう思う 2=あまりそう思わない 1=そう思わない

R04 児童による評価		4	3	2	1	肯定	否定
①	先生は、わかりやすく勉強を教えてくださいましたか。	114	13	2	0	98%	2%
②	あなたは、授業中に、自分の考えを話したり、友だちの考えを聞いたことがありますか。	81	36	11	1	91%	9%
③	あなたは、家で毎日勉強をしていますか。 (学年×10分+10分)	67	46	11	5	88%	12%
④	あなたは、学校や家で読書をよくしていますか。	46	46	24	10	73%	27%
⑤	英語の勉強は、好きですか。	82	32	11	3	89%	11%
⑥	先生はいじめなどない楽しいクラスになるように考えてくれていますか。	110	15	4	0	97%	3%
⑦	学校は楽しいですか。	106	18	4	1	96%	4%
⑧	あなたはうそをついたり、やっではいけないことをしたりしないように気をつけていますか。	83	40	6	0	95%	5%
⑨	先生はあなたのことをよくわかってくれていると思いますか。	97	26	4	2	95%	5%
⑩	あなたは、学校や児童会、クラスの行事などに、一生懸命取り組み、楽しいですか。	101	21	5	2	95%	5%
⑪	あなたは、あいさつができていますか。	78	38	8	4	91%	9%
⑫	あなたは人にやさしくしたり、困っている人に手をかしてあげたりするなど、思いやりの心をもって生活していますか。	72	47	9	1	92%	8%
⑬	あなたは、係の仕事やそうじ、委員会活動、家のお手伝いなど、自分の仕事をいっしょうけんぬいていますか。	88	34	5	2	95%	5%
⑭	あなたはみんなのために役に立っていると思いますか。	56	54	15	4	85%	15%
⑮	あなたは早ね・早おき・朝ごはんなど、生活リズムに気をつけていますか。	58	43	20	8	78%	22%
⑯	あなたは、熱を測ったり、マスクをつけたり、手を洗ったり、3密に気をつけたりと、コロナの予防などに気をつけていますか。	107	20	2	0	98%	2%
⑰	あなたは、運動することが好きですか。	100	16	8	5	90%	10%
⑱	あなたは、交通ルールを守る・ろくかを走らない・危ない遊びはしないなど、安全に気をつけて生活していますか。	85	39	2	3	96%	4%
⑲	あなたは、自分の健康のことを考えて、給食など、好き嫌いなく食べるようにしていますか。	71	44	9	4	90%	10%
⑳	あなたは、家庭で、パソコンやスマホ、テレビゲームなどのルールを守っていますか。	68	44	7	9	88%	13%
㉑	あなたは、こまったことやなやみなど、先生に相談できますか。	63	39	12	13	80%	20%

④読書活動 ③家庭学習 が特に低い評価となった。(昨年度より改善している)

⑥早寝早起き朝ご飯 ⑪先生への相談 ⑱役に立っている ⑲英語が他と比べて低い評価だった。



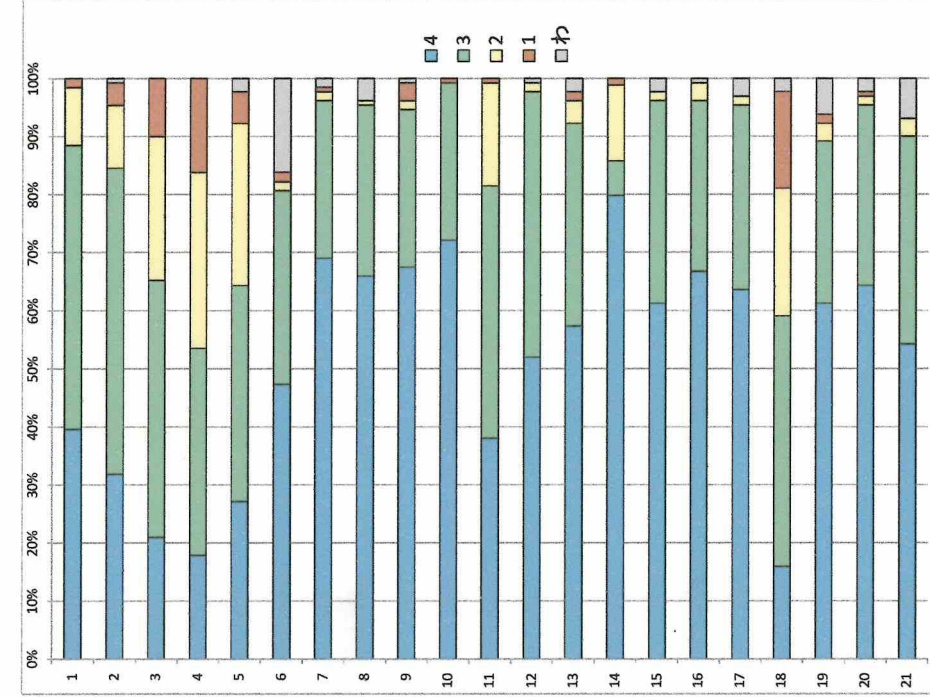


# 令和4年度 保護者アンケート

回答率95%

4=そう思う 3=ややそう思う 2=あまりそう思わない 1=そう思わない

RO4 保護者による評価		4	3	2	1	わ	肯定	否定
①	お子さんは、学校の授業がわかっていると思いますか。	51	63	13	2	0	88%	12%
②	お子さんは、学習規律が身に付いていると思いますか。	41	68	14	5	1	84%	15%
③	お子さんは、積極的に家庭学習に取り組んでいると思いますか。	27	57	32	13	0	65%	35%
④	お子さんは、意欲的に読書活動に取り組んでいると思いますか。	23	46	39	21	0	53%	47%
⑤	お子さんは、英語に対して、興味や関心を持っていますか。	35	48	36	7	3	64%	33%
⑥	学校は、いじめの未然防止・早期発見・早期解決に取り組んでいると思いますか。	61	43	2	2	21	81%	3%
⑦	お子さんは、学校で、友だちと仲良く楽しく生活していると思いますか。	89	35	2	1	2	96%	2%
⑧	学校は、子どもがルールを守って、よりよく生活できるように、生活指導に取り組んでいると思いますか。	85	38	1	0	5	95%	1%
⑨	教職員は、お子さんのことをよく理解し、適切に評価していると思いますか。	87	35	2	4	1	95%	5%
⑩	お子さんは、学校行事や児童会活動に意欲的に取り組んでいると思いますか。	93	35	0	1	0	99%	1%
⑪	お子さんは、しっかりと笑顔をできていますか。	49	56	23	1	0	81%	19%
⑫	お子さんの思いやりの心は、育っていると思いますか。	67	59	2	0	1	98%	2%
⑬	お子さんは、学校や学級、家庭の中で、居場所があり、自分ばかりばっばっている、自信が持てていると思いますか。	74	45	5	2	3	92%	5%
⑭	お子さんは、『早起早起き・朝ご飯をしっかり食べる』『コロナ感染症の予防』など、健康に気をつけて生活していると思いますか。	67	5	11	1	0	86%	14%
⑮	学校は、子どもの体力づくりの指導に取り組んでいると思いますか。	79	45	2	0	3	96%	2%
⑯	学校は、子どもの交通安全や校内生活の安全確保に努めていると思いますか。	86	38	4	0	1	96%	3%
⑰	学校は、給食指導などを通し、子どもの心身の基礎をつくる食育の充実に取り組んでいると思いますか。	82	41	2	0	4	95%	2%
⑱	お子さんは、家庭の中で、パソコンやスマホ、TVゲーム等のメデイアの使用に関するルールを守れていると思いますか。	21	57	29	22	3	59%	39%
⑲	教職員は、お子さんや保護者の相談や悩みなどに適切に応じていると思いますか。	79	36	4	2	8	80%	5%
⑳	学校は、家庭に適切な情報発信・情報提供を行っていると思いますか。	83	40	2	1	3	95%	2%
㉑	学校は、地域の環境や人材を活用した教育活動を行っていると思いますか。	70	46	4	0	9	90%	3%



⑬家庭学習 ⑭読書活動が、特に低い評価だった。家庭の理解・協力を得ながら進めていく。  
 ・⑮いじめの取組について、「わからない」が多かった。学校での取組や生活アンケートの結果などを家庭に伝えていく必要がある。  
 ・「わからない」を選択する保護者が多く、学校の様子、学校の教育活動等について、保護者へ知らせる工夫が必要である。  
 ・⑰PTA活動への参加は、コロナ禍での行事の中止等があったため、低い評価だった。

記述 (概略) (23名)	
肯定的意見	感謝など (15名)
SNSの利用について	子ども達のSNSの使用時刻・時間やメール等での言葉の使い方が気になる。SNSの使用について親子で学べる機会があるとよい。(1名)
学校のいじめへの対応について	(1名)
子どもの学習内容の理解が十分か心配	(2名)
担任の児童に対する指導について	(1名)
家庭学習について	(1名)
児童理解と適切な評価・指導・関わり方等について	(1名)
学習内容の理解が心配	(2名)
学年途中での担任の変更・教員不足についての心配	(2名)
児童数の減少に関わって、多様な子どもたちや多様な考え方や多様な考え方に触れる機会が減ることが心配。	(1名)



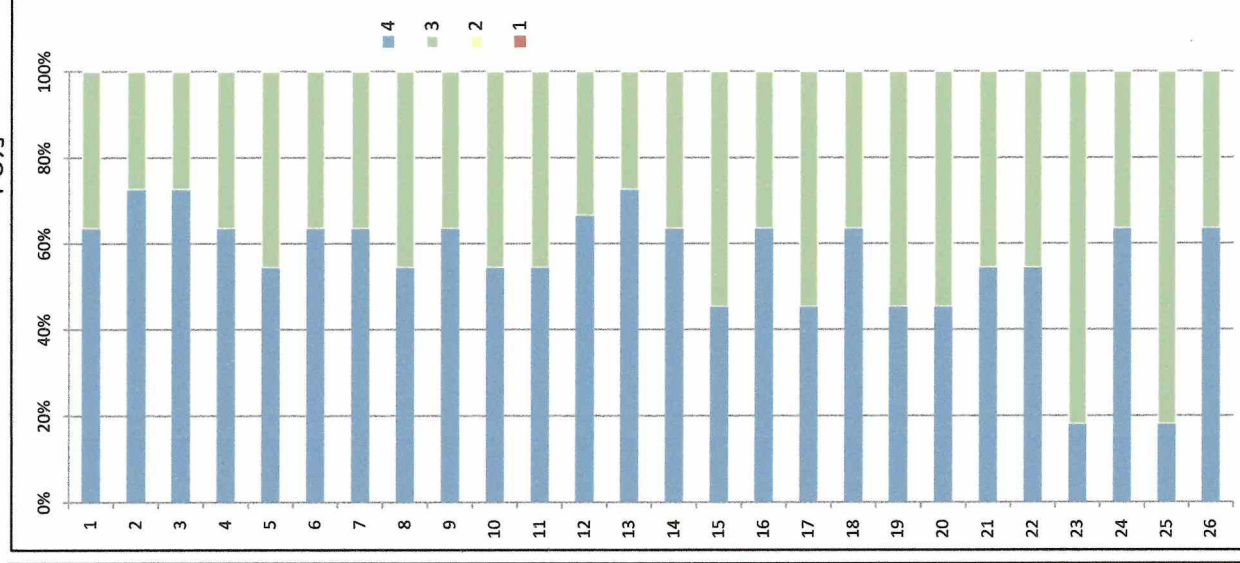
# 令和4年度 学校評価 2回目評価 (職員)

4=そう思う 3=ややそう思う 2=あまりそう思わない 1=そう思わない

7月

10月

RO4職員による評価	
①	あなたは、学校経営構想(グランドデザイン)に基づく教育活動を推進している。
②	本校では、安心・安全な学校環境づくりに向け、課題把握とその改善を進め、危機管理体制の充実を図ることができている。
③	あなたは、個人情報保護・情報セキュリティの観点から諸表簿や文書、記憶媒体を適切に管理している。
④	本校では、全職員が特別支援教育の校内体制の充実に向け取り組むことができている。
⑤	あなたは、本校の「いじめ防止基本方針」を理解し、それに基づいた取り組みを行うことができている。
⑥	あなたは、効果的・効率的な業務の遂行に向け、自身の働き方を意識したり、業務の改善を図ろうとしたりしている。
⑦	本校では、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を組織的に推進している。
⑧	あなたは(本校では)、学習指導のねらいの明確化など、児童にとって分かりやすい授業の充実に努めている。
⑨	あなたは(本校では)、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る授業に取り組んでいる。
⑩	あなたは(本校では)自ら思考し、表現する場面を取り入れた学習指導に取り組んでいる。
⑪	あなたは(本校では)、児童一人ひとりの学習状況を把握し、個別に配慮した指導を行っている。
⑫	あなたは(本校では)、英語科教育の目標を達成するために、授業の充実を図っている。
⑬	あなたは(本校では)、学習目標を達成するために、端末や電子黒板等、ICTを活用した授業を実施している。
⑭	あなたは(本校では)、学級力向上やQ-U等の結果を活用し、児童にとって楽しい学校・学級づくりに取り組んでいる。
⑮	あなたは(本校では)、道徳科の授業や日常の道徳指導を通して、児童の道徳的心を育てている。
⑯	あなたは(本校では)、児童理解に努め、個に合った指導をしたり、良い点やがんばりを評価したりしている。
⑰	あなたは(本校では)、児童が基本的な生活習慣を身につけることができるよう指導を行っている。
⑱	あなたは(本校では)、体育の授業や体育的行事、休み時間等に、児童が楽しみながら運動に取り組めるように工夫している。
⑲	あなたは(本校では)、児童の主体的な健康増進・感染防止に関する態度の育成に努めている。
⑳	あなたは(本校では)、給食指導などを通し、児童の体の基礎をつくる食育の充実に努めている。
㉑	あなたは(本校では)、交通事故等を未然に防ぐなど、子どもたちが自分で自分の身を守る能力を育むことができるよう、安全教育に取り組んでいる。
㉒	あなたは(本校では)、家庭に適切な情報発信・情報提供を行っている。
㉓	あなたは(本校では)、家庭学習の充実のため、内容の工夫・家庭との連携に取り組んでいる。
㉔	あなたは(本校では)、児童や保護者からの相談に丁寧に応じている。
㉕	本校は、地域の環境や人材を活用した教育活動を行っている。
㉖	あなたは、学校運営協議会の内容を理解し、地域と共にある学校教育の推進に努めている。



職員 記述

- ・同僚や管理職に相談しやすい雰囲気職員室で、忙しいながらも動きやすさを感じている。
- ・報告・連絡・相談が日常的に多く行われている。
- ・今後も学校全体で情報を共有しながら、職員が力を合わせて問題解決に尽力していきたい。